

平成25年度 事業報告

I 事業の総括

平成25年度は、従来の基本方針の1 長年培った選手育成のノウハウを活かし、さらなる競技力の向上を図り世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成する。2 県民が健康で活力ある生活を築くため、さらなる県民スポーツの振興を図り、生涯スポーツ社会の実現を目指す。ことし新たに3としてスポーツを通じた次代を担う青少年の健全育成を目指すことを加え、三つの基本方針の下、加盟団体及び関係機関・団体等と連携し、各種事業に積極的に取り組んだ。

とりわけ、日本スポーツマスターズ2014埼玉大会の開催に向け、県教育委員会と連携し、関係競技団体・関係機関等と実行委員会を設立、諸準備に取り組んだ。

その結果、公益事業では、新たに三つの総合型地域スポーツクラブの創設、第68回国民体育大会の男女総合成績(天皇杯成績)第3位、女子総合成績(皇后杯成績)第4位を獲得するなど、多くの成果を上げることができた。

II 事業報告

公益1 生涯スポーツ振興事業

1 総合型地域スポーツクラブの育成推進

埼玉県教育委員会と連携・協力して、地域住民による自主的、主体的な総合型地域スポーツクラブの組織化を図るため次の3つを行い、総合型地域スポーツクラブの支援業務を行った。

(1)クラブアドバイザーの配置(2名)

日本スポーツ振興センターの支援を受け、クラブの設立や活動及び事務・経理処理等クラブ運営全般について指導・助言ができる者を配置した。(日本体育協会の有資格者等)

(2)生涯スポーツアシスタントの配置(1名)

クラブアドバイザーと連携をしてクラブ運営全般について助言をするとともに、生涯スポーツの普及・充実を図ることを目的に配置した。

(3)広域スポーツセンター業務

埼玉県の委託を受け、主に総合型地域スポーツクラブに興味をもち、立ち上げようとしている人やスポーツクラブ等からの電話及び来所相談に対し専門的な助言を行うとともに、総合型地域スポーツクラブ等の要請に応じて会議等に参加し、専門的な助言を行う。

更に、総合型地域スポーツクラブ等の活動状況について適宜把握し、総合型地域スポーツクラブの活動実態に関する調査を行った。

2 総合型地域スポーツクラブの支援業務

(1)総合型地域スポーツクラブの設立支援

ア 未育成市町村への総合型地域スポーツクラブへ設立に向けた普及・啓発活動

市町村のスポーツ関係担当者や県教育委員会または市町村教育委員会、クラブ等の説明会や会議に赴き、総合型地域スポーツクラブの意義や必要性等を説明する。併せて説明会の出席者等からクラブ設立に欠かせないキーパーソンの発掘を行った。

[実施回数] 延べ9回(7市町村)

〔実施会場〕 嵐山町、毛呂山町、新座市、小川町、滑川町、宮代町、日高市の市町村教育委員会等が定めた場所及びクラブが指定した会場

〔参加者〕 延べ36名(行政関係者及びクラブづくりに意欲のある者)

イ 創設支援クラブ等クラブ設立を目指す団体への指導・助言

平成25年度は3クラブが設立された。

〔事業内容〕 県内で総合型地域スポーツクラブの創設を目指した取り組みや、設立して活動しているスポーツクラブ等に対し、本会のクラブアドバイザー等がクラブ運営の指導・助言を行った。

〔実施回数〕 延べ36回(20クラブ)

〔実施会場〕 各クラブのクラブハウスや公共施設等

〔参加者〕 延べ144名(クラブの運営に関わる者)

(2)総合型地域スポーツクラブの活動支援

本協会のクラブアドバイザー等の指導・助言を経て設立した総合型地域スポーツクラブの活動状況や運営状況など現地ヒアリングを行い、一層の活性化を図るため指導・助言を行った。

〔実施回数〕 延べ109回(88クラブ)

〔実施会場〕 各クラブのクラブハウスや公共施設等

〔参加者〕 延べ175名(クラブの運営に関わる者)

(3)埼玉県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の支援

ア 総会の開催

〔実施期日〕 平成25年5月25日(土)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター301・302研修室

〔参加者〕 48クラブ58名

イ 協議会(クラブミーティング)の開催

〔実施期日〕 平成26年1月18日(土)

〔実施会場〕 浦和コミュニティセンター 第15集会室

〔参加者〕 46クラブ71名

ウ 運営委員会 (※名称変更)

〔実施回数〕 7回

〔実施会場〕 スポーツ総合センター会議室

エ 部会の開催

・企画部会

〔実施回数〕 4回

〔実施会場〕 スポーツ総合センター・浦和駒場体育館

・組織部会

〔実施回数〕 6回

〔実施会場〕 浦和コミュニティセンター

オ ふあいぶるクラブフェスタ2013の開催

・活動発表会

〔実施期日〕 平成25年10月12日(土)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者数〕 350名

- ・卓球交流大会
 - 〔実施期日〕 平成25年9月22日(日)
 - 〔実施会場〕 浦和西体育館
 - 〔参加者数〕 72名
- ・バレーボール交流大会
 - 〔実施期日〕 平成25年11月30日(土)
 - 〔実施会場〕 スポーツ総合センター
 - 〔参加人数〕 100名
- ・ミニサッカー大会
 - 〔実施期日〕 平成25年11月2日(土)
 - 〔実施会場〕 白岡市総合運動公園
 - 〔参加人数〕 240名

(4) スポーツ指導者等の派遣

総合型地域スポーツクラブ等からの要請に応じて、スポーツのルールや技術、スポーツ医学、プログラムの企画立案、クラブの管理運営等についての専門的知識を有する人物を派遣した。

- 〔実施回数〕 16事業 16名派遣
- 〔実施会場〕 クラブ等が指定した会場。
- 〔参加者〕 約480名(1事業平均30名)

(5) 埼玉県クラブマネジャー・日本体育協会公認アシスタントマネジャー養成講習会の開催

総合型地域スポーツクラブの設立や円滑な運営とクラブ員が充実したクラブライフを送ることができるよう、経営能力・運営能力・企画立案能力等を備えた人材の養成を行うための講習会を開催した。

なお、修了者のうち希望者が日本体育協会公認アシスタントマネジャーの検定を受験した。

- 〔実施期日〕 平成25年6月29日(土)・30日(日)・7月7日(日)
- 〔実施場所〕 スポーツ総合センター 301・302研修室
- 〔参加人数〕 31名(うち、公認アシスタントマネジャー取得者(取得見込者含む)30名)

(6) 広報活動

- ア 総合型地域スポーツクラブに係わる情報提供
- イ ホームページの掲載・更新
- ウ 広報啓発用パンフレットの作成

3 生涯スポーツ・相談業務の受託

生涯スポーツの普及促進を図るため、スポーツ人材バンクの運用業務や、健康体力づくりに関する業務を行った。

(1) スポーツリーダーバンクの運営及び運営委員会の設置

- ア 平成25年度登録者 3,141名
 - 活動依頼者数 39名
 - 総依頼件数 86件
- イ 運営委員会
 - 〔実施期日〕 平成25年7月11日(木)
 - 〔実施会場〕 スポーツ総合センター 会議室

〔参加委員〕 7名

ウ 登録者研修会

〔実施期日〕 平成26年1月19日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂・アリーナ

〔参加者〕 スポーツリーダーバンク登録者 121名

(2) スポーツボランティアバンクの運営及び運営委員会の開催

ア スポーツボランティア情報発信

〔依頼件数〕 25件

〔活動人数〕 414名

イ 運営委員会(スポーツリーダーバンクの運営委員会と兼ねる)

(3) 生涯スポーツリーダー研修会の開催

〔実施期日〕 平成25年5月12日(日) 2講座

平成25年6月16日(日) 2講座

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂及び多目的室・アリーナ(両日)

〔参加者〕 平成25年5月12日(日) 127名

平成25年6月16日(日) 142名

(4) スポーツ医・科学研修会の開催

〔実施期日〕 平成25年10月14日(月)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂・多目的室

〔参加者〕 108名

(5) 運動競技者体力測定の実施

〔実施期日〕 第1回 平成25年11月17日(日)

第2回 平成25年11月24日(日)

第3回 平成25年12月1日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 測定室・体育実習室(全日)

〔参加人数〕 第1回 陸上競技中学生推薦選手 6名

県立飯能・狭山清陵高校陸上部 26名

第2回 県高校フェンシング選抜選手 15名

第3回 県高校空手道選抜選手 13名

菖蒲中学校男子バスケットボール部 7名

4 生涯スポーツ地域振興助成事業の実施

県内広域地区の各種スポーツ振興を促進し、スポーツ精神を高揚して県民の健康増進と体力の向上を図り、併せて、地域文化の発展を図るため、二市町村以上の団体の交流事業に助成をした。

〔実施期間〕 平成25年4月22日(月)から平成26年3月23日(日)

〔実施会場〕 東京ゴルフ倶楽部他18会場

〔参加者〕 15市町 19事業 8,609名

〔助成金額〕 定額100,000円

(総額の1/2助成：一事業総額200,000円以上)

5 市町村体育協会連絡会議の開催

〔実施期日〕 東部：平成25年6月28日(金)14:00～
西部：平成25年7月1日(月)14:00～
南部：平成25年7月3日(水)14:00～
北部：平成25年7月8日(月)14:00～

〔実施会場・参加者〕 東部：春日部市教育センター 46名
西部：所沢市民体育館 46名
南部：北本市文化センター 35名
北部：深谷市生涯学習センター 30名

6 日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会の開催

(1) 日本体育協会公認競技別指導者養成講習会の開催(指導員)

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個人の年齢や性別など対象者に合わせた指導や、特に、発育発達期の子どもたちへは遊びの要素を取り入れた総合的な動きづくりの指導、さらに地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室の指導にあたる指導者を養成した。

ア バレーボール

〔実施期間〕 平成25年10月19日～12月8日(5日間)

〔参加者数〕 51名

イ バスケットボール

〔実施期間〕 平成25年9月22日～12月8日(9日間)

〔参加人数〕 46名

ウ ソフトボール

〔実施期間〕 平成25年11月17日～12月1日(5日間)

〔参加人数〕 33名

エ バドミントン

〔実施期間〕 平成25年10月12日～12月1日(5日間)

〔参加人数〕 12名

オ ゲートボール

〔実施期間〕 平成25年9月26日～12月8日(7日間)

〔参加人数〕 19名

合計 161名

※ 軟式野球(独自事業)

〔実施期間〕 平成25年11月16日～11月30日(5日間)

〔参加人数〕 2名

(2) 日本体育協会公認競技別指導者養成講習会の開催(上級指導員)

ア 空手道

〔実施期間〕 平成25年9月22日～12月22日(5日間)

〔参加人数〕 29名

イ 共通科目

〔実施期間〕 平成25年12月14日～15日(2日間)

〔参加人数〕 35名(テニス・水泳・卓球・空手道)

- (3) 日本体育協会公認アシスタントマネージャー養成講習会
公益1-2-(5)に掲載済み

7 県民総合体育大会及び埼玉県駅伝競走大会の実行委員会の設置と支援

(1) 平成25年度第26回県民総合体育大会の開催

「埼玉県実行委員会」

埼玉県・埼玉県教育委員会・公益財団法人埼玉県体育協会・埼玉県レクリエーション協会・埼玉県スポーツ推進委員協議会・各市町村・各市町村教育委員会・各市町村体育協会・各市町村レクリエーション協会・一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

〔実施期間〕 通年(参加する団体の大会全てが県民総合体育大会の一部となる)

〔参加人数〕

ア 競技部門 254大会 148,650名

・本会加盟競技団体・県高等学校体育連盟大会・県中学校体育連盟大会・県高等学校野球連盟大会・県スポーツ少年団大会・特別支援学校大会・ふれあいピック大会・障害者スポーツ大会関係団体

イ コミュニティー部門 69大会 25,750名

ウ レクリエーション部門 28大会 11,450名

エ 県レク協加盟種目団体大会・県小体連地区スポーツ大会
110大会 179,549名

オ スポーツフェスティバル大会 6,670名

総計 500大会 大会参加者総数 401,671名

(2) 埼玉県駅伝競走大会

「埼玉県駅伝競走大会実行委員会」

埼玉県教育委員会・公益財団法人埼玉県体育協会・一般財団法人埼玉陸上競技協会・埼玉県学校体育協会・読売新聞東京本社さいたま支局・さいたま市・上尾市教育委員会・桶川市教育委員会・北本市教育委員会・鴻巣市教育委員会・行田市教育委員会・熊谷市・熊谷市教育委員会

ア 第5・6部(中学生：兼全国中学校駅伝大会予選)

〔実施期日〕 平成25年11月9日(土)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場及び特設周回コース

〔参加者〕 5部 中学校男子 63チーム(6区 18.26km)

6部 中学校女子 63チーム(6区 12.26km)

イ 第1～4部

〔実施期日〕 平成26年2月2日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園他特設コース(スタート：さいたま新都心)

〔参加者〕 1部 一般男子 24チーム(新都心—熊谷 6区 42.195km)

2部 市町村男子 23チーム(新都心—熊谷 6区 42.195km)

3部 高校男子 41チーム(新都心—熊谷 6区 42.195km)

4部 高校・一般女子 26チーム(鴻巣—熊谷 5区 20.7km)

8 日本スポーツマスターズ2014埼玉大会準備推進

日本スポーツマスターズ2014埼玉大会実行委員会を設立し、開催競技団体と会場地との

連携を図るとともに日本スポーツマスターズ2013北九州大会の視察を行うなど、準備を進めた。

また、本大会を広く県民に周知するよう、ホームページの開設及びスポーツフェスティバル等イベントにおいて、キャンペーンを展開した。

(1) 実行委員会設立総会(第1回総会)

〔開催日〕 平成25年5月22日(水)

〔会場〕 県民健康センター

〔参加者〕 13市13競技団体13市体育協会その他 計71名

(2) 日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流派遣

〔派遣期間〕 平成25年5月22日(水)～28日(火)

〔派遣地〕 大韓民国慶尚北道

〔派遣者数〕 4競技 36名

本部2名 テニス8名 ソフトテニス9名

バドミントン8名 ボウリング9名

9 埼玉県スポーツ振興まちづくり推進会議との提携

(1) スポーツ通勤の促進

スポーツ振興課と連携し、リーフレット配布やスポーツ総合センター内へのポスター掲示。また、埼玉サイクルエキスポ2014に人員派遣をするるとともに、動体視力測定機器の無料貸出しを行った。

(2) 「県民スポーツの日」連携事業

「県民スポーツの日」推進委員会に参画し、県民への普及を図った。

10 スポーツ活動の支援事業の充実

(1) 国民体育大会実施競技団体スポーツ安全管理推進活動の実施

国民体育大会に本県を代表して参加する監督・選手が安心して大会に臨めるように、日本体育協会が実施する国民体育大会傷害補償制度の加入促進を図った。

〔加入実績〕 国民体育大会参加者傷害補償制度加入者数 1,220名

(2) 秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会の支援

主催：秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会実行委員会(構成メンバー：埼玉県自転車競技連盟・埼玉県教育委員会)

〔実施期日〕 平成25年9月22日(日)

〔実施会場〕 秩父市特設周回コース

〔参加者数〕	部門	距離	参加者数
	一般男子	75.3km	80名
	高校生	42.9km	91名
	市民レーサーA	42.9km	71名
	市民レーサーB	42.9km	75名
	市民レーサーC	21.6km	86名
	マスターズ	21.6km	31名
	市民レーサーマスターズ	21.6km	30名
	女子	10.8km	21名

中学生 10.8km 7名
9部門 492名

11 スポーツ関係団体運営補助事業の実施

加盟団体に対して、その活動が円滑に行われるように各団体の運営費を補助した。

(1) 本会加盟団体運営補助事業

市町村体育協会：一市町村40,000円＋一月一日推計人口×1.5円

競技団体：一律150,000円

(2) 学校体育団体等補助事業

〔対象団体〕 埼玉県学校体育協会・埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県中学校体育連盟・埼玉県女子体育連盟・埼玉県小学校体育連盟・埼玉県レクリエーション協会・埼玉県スポーツ推進委員協議会、7団体

12 顕彰事業

(1) 埼玉県体育賞

埼玉県の体育・スポーツの振興・発展に貢献し、その功績顕著な者及びスポーツ界で優秀な成績を収めた者に対し、埼玉県体育賞を贈りその栄誉をたたえた。

功 勞 賞：長年にわたり体育・スポーツの指導に精通し、著しい功績をあげ、他の者の模範である者で、地域の体育・スポーツの普及・発展に寄与した者を表彰した。

優秀選手賞：一般及び中学生・高校生(またはチーム)が、オリンピック大会・国際大会及び全国大会等で優勝した者(またはチーム)と3位まで入賞した者(またはチーム)を表彰した。

栄 光 賞：国際競技会・国内競技会において、特に傑出した競技成績を収めたチーム・団体(栄光旗)と個人(栄光楯)を表彰した。

会長特別賞：国際競技会・国内競技会において、特に傑出した競技成績を収め、選考委員会が認めたチーム・団体・個人を表彰した。

〔実施期日〕 平成26年3月15日(土)

〔実施会場〕 さいたま共済会館ホール

〔受賞者〕 受賞者総数：44団体(342名) 個人283名 合計625名

ア 功勞者表彰

競技団体 34名 県市町村体育協会 53名 功勞賞総数 87名

イ 優秀選手賞

国際大会 優 勝 個人 9名
準優勝 1団体(2名) 個人 9名
三 位 個人 12名
入 賞 個人 3名

全国大会 優 勝 18団体(185名) 個人 101名
準優勝 10団体(59名) 個人 29名
三 位 15団体(96名) 個人 33名

ウ 栄光賞

栄光旗 さいたま市立植竹中学校 水泳部

栄光楯 五十幡亮汰(行田市立長野中学校：陸上)

土井 杏南(埼玉栄高等学校：陸上)
 佐藤 千夏(さいたま市立春野中学校：水泳)
 丸山 徹(春日部共栄高等学校：水泳)
 武田 光司(埼玉栄高等学校：レスリング)
 塩田 航平(栄北高等学校：自転車)
 埼玉栄高等学校相撲部(相撲)
 埼玉栄高等学校女子柔道部(柔道)

エ 会長特別賞

瀬戸 大也(第15回世界水泳選手権大会優勝：水泳)
 加藤 凌平(第44回世界体操競技選手権大会個人総合準優勝：体操)
 金子 遼(チェコ2013 I N A S 陸上世界選手権優勝：陸上)
 東洋大学陸上競技部
 (第90回東京箱年間往復大学駅伝競走総合優勝：陸上)
 大崎電気工業株式会社ハンドボールチーム
 (第65回全日本総合ハンドボール選手権大会優勝：ハンドボール)

(2) 体育優良児童生徒表彰

県内の小・中・高校の卒業予定の児童・生徒で、よく体育・スポーツを理解・愛好し、平素、熱心にこれらを実践している者のうち、特に健康状態・運動能力・スポーツマンシップに秀いで学業成績良好にして体育的見地より全校の模範となる者を表彰した。

〔実施会場〕 各学校の施設。

〔実施時期〕 原則、各校の卒業式。

〔被表彰者数〕	表彰者数	男子	女子	合計(学校数)
	高等学校等	218名	209名	427名(243校)
	中学校	349名	353名	702名(372校)
	小学校	517名	498名	1,015名(540校)
	合計	1,084名	1,060名	2,144名(1,155校)

※本会関係者 生涯スポーツ功労者表彰受賞者(文部科学大臣) 【所属団体】

小林 容次氏 【秩父市体育協会】
 関根 友巳氏 【川越市体育協会】
 宮田 典男氏 【越谷市体育協会】
 坂本 祐之輔氏 【東松山市体育協会】

13 広報・普及活動事業

(1) 「スポーツ埼玉」誌の発刊

本会広報誌「スポーツ埼玉」は、本県が取り組んでいるスポーツ施策や本会が行った講演やシンポジウムなどを掲載する他、国民体育大会埼玉県選手団の活躍(及び成績)、県内の指導者が進める本、本県の体育・スポーツの発展に人生を捧げた偉人などの紹介と多岐にわたってスポーツ情報の発信をした。

〔発刊及び作成部数〕 年4回(No.261・No.262・No.263・No.264) 各5,000部

〔主な配布場所〕 本県登録のスポーツドクター関係の医療機関ロビー56箇所、県内金融機関(埼玉りそな・武蔵野・埼玉懸信用金庫)県内各店舗300箇所、県内小中

高校及び大学1525校、県内公共スポーツ施設189箇所、本会にご支援頂いている企業158箇所、総合型地域スポーツクラブ88箇所、県内図書館184箇所他

(2) IT 及びホームページの活用と充実

ホームページを活用し、ブログ式による各種情報の提供をはじめ、スポーツ大会やスポーツ活動を撮影した写真提供などの充実を図った。

(3) キャッチフレーズの活用

ア 各種諸事業での横断幕の活用。

- ・スポーツ総合センターロビーに掲示
- ・秩父宮自転車道路競走大会に掲示
- ・埼玉県駅伝競走大会(陸上競技場)に掲示

イ 封筒への刷り込み。

ウ スポーツ少年団種目別大会等での明記(掲示)。

- ・全ての実施要項等に明記

(4) 懸垂幕の活用

本会キャッチフレーズの啓発活動に取り組んだ他、ロンドンオリンピックに出場し、世界大会などで活躍のあった本県関係選手の氏名や記録などを掲示し、県民がスポーツへの関心を高めるよう取り組んだ。

[主な掲示物]

- ・世界水泳選手権優勝者名(瀬戸大也選手)の掲示
- ・スポーツ総合センターの掲示
- ・キャッチフレーズ(まず参加たのしくスポーツみんなが主役)の掲示
- ・日本スポーツマスターズ大会の掲示
- ・フェアプレイ宣言(日本体育協会)の掲示

(5) 東京2020オリンピック・パラリンピック招致活動への支援

- ・招致委員会からの横断幕、幟旗の設置およびPRポスターの掲示。

14 埼玉県立武道館の指定管理

(1) 株式会社サイオーとの共同事業体で指定管理。

(2) 県立武道館の自主事業について協力・支援。

県立武道館が、スポーツへの親しみや地域との連携を醸成するため、自主事業の活動を支援した。

ア 体協・武道館祭り

〔実施期日〕 平成25年5月19日(日)

〔実施会場〕 埼玉県立武道館(全館)及びスポーツ総合センターアリーナ他

〔参加者〕 1, 142名(武道館教室生及び地域住民)

イ 元日稽古会

〔実施期日〕 平成26年1月1日(元日)

〔実施会場〕 埼玉県立武道館(全館)

〔参加者〕 4競技 464名(武道館教室生)

ウ 県立武道館「オリンピック競技大会柔道金メダリストの青少年柔道講習会」

〔実施期日〕 平成26年2月16日(日)
〔実施会場〕 埼玉県立武道館主道場
〔参加者〕 埼玉県下中学生 250名

15 スポーツ活動の安全管理

(1) 体育協会等主催行事にかかる賠償責任保険制度の活用

年々、スポーツ傷害やスポーツ事故に対し、主催者に対する事故等への賠償責任を問われる判例が出される中、県民がスポーツ活動を安心して取り組める環境を整えるため、本会及び加盟団体が加入した。

なお、平成25年度は該当する事故はなかった。

(2) スポーツ傷害保険の活用

総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団などの関係者にスポーツ安全協会(傷害保険)の活用を呼びかけ、安心したスポーツ活動の推進を図った。

(3) リスクマネジメントに係る研修会の促進

総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団などの関係者にリスクマネジメントに係る研修会を行った。

16 自己財源の確保

(1) 一般寄付

本会の財政基盤を充実させ、県内スポーツ団体の活性化を図るため募金活動を行った。

・埼玉県信用金庫協会

(2) 賛助会制度の充実

次代を担うジュニア・ユース年代のスポーツ活動の充実は、活力溢れる郷土埼玉や「スポーツ王国埼玉」づくりに最も重要かつ不可欠と確信し、より充実した事業の展開を図るため、本趣旨に賛同くださる方々を募った。

・法人 63団体 ・個人 71名

公益2 競技力向上事業

◆競技力向上事業

1 国民体育大会

(1) 埼玉県予選会の実施

国民体育大会に参加する競技団体に対して公正で公開された選考会の運営を指導・監督した。

(2) 関東ブロック大会選手団の編成及び派遣

〔競技会場〕 神奈川県内

〔中心会期〕 平成25年8月23(金)～25日(日)

(各競技により日程が異なる)

〔派遣人数〕 33競技 監督・選手751名

(3) 第68回国民体育大会本大会<陸上競技含む37競技>

〔競技会場〕 東京都62区市町村及び都外3市町

〔実施期日〕 平成25年9月11日(水)～15日(日)(水泳競技・ボート競技)
平成25年9月28日(土)～10月8日(火)

〔参加人数〕 役員・監督・選手595名

〔成績〕 天皇杯 第3位 1,813.5点

◎競技別天皇杯獲得団体 2競技団体

皇后杯 第4位 835.5点

(4)第69回国民体育大会スケート・アイスホッケー競技会

〔競技会場〕 栃木県日光市

〔実施期日〕 平成26年1月28日(火)～2月2日(日)

〔参加人数〕 役員・監督・選手90名

(5)第69回国民体育大会スキー競技会

〔競技会場〕 山形県山形市

〔実施期日〕 平成26年2月21日(金)～24日(月)

〔参加人数〕 役員・監督・選手38名

(6)第68回国民体育大会表彰式

〔実施期日〕 平成25年11月13日(水)

〔実施会場〕 埼玉会館小ホール

〔参加者数〕 第68回国民体育大会入賞者及びその関係団体・関係者約300名

〔成績〕 競技別天皇杯獲得団体(2競技団体)

・埼玉県バドミントン協会・埼玉県山岳連盟

入賞者総数：374名

第1位	109名	第2位	70名	第3位	23名
第4位	53名	第5位	71名	第6位	23名
第7位	12名	第8位	13名		

(7)国民体育大会功労賞特別表彰(公益財団法人日本体育協会)

平成25年度 埼玉県テニス協会 油井 正幸 氏
埼玉県空手道連盟 新城 一 氏

2 第1期別強化訓練事業

国民体育大会での活躍を期するため、次の強化事業について助成(補助)した。

(1)本大会強化訓練事業

競技力の向上とスポーツマンシップの下に、フェアプレー精神の高揚を図り埼玉県を代表するに相応しい選手の育成・強化を図った。

(2)アスリート育成強化事業

国民体育大会をはじめ国内外の競技大会で活躍できる選手を対象に、より厳しい環境の中で実践的な強化訓練をし、世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成した。

3 第2期別強化訓練事業

本大会で達成できなかった課題を精査し、第69回国民体育大会に向けて新たな戦力(選手)の発掘と育成を行った。

〔助成団体〕 第68回国民体育大会本大会競技別天皇杯・皇后杯獲得22団体に補助した。

4 スポーツ環境整備事業

(1) 冬季競技重点施策

強化訓練会場(施設)の無い冬季競技(スケート・アイスホッケー・スキー)に対し、強化訓練に不可欠なスポーツ活動の会場を確保し強化を図った。

[助成団体] 冬季3競技(スケート・アイスホッケー・スキー) 約150名

[助成事業の対象期間] 各競技団体毎に4月から翌年3月の祝祭日を中心に実施。

[助成事業の開催場所]

スケート：東武川越スケートリンク、軽井沢スケートリンク、Mウエーブ 他

アイスホッケー：東武川越スケートリンク

スキー：菅平高原スキー場、八幡平スキー場 他

5 支援スタッフサポート事業

(1) 医学サポートスタッフ派遣補助事業

国民体育大会に出場するチームに、スポーツドクターやトレーナーを帯同させる費用を助成した。 10競技13名

(2) 競技別支援スタッフの派遣

国民体育大会において本県選手団が安心して競技会に臨める環境を整えるため、競技団体からの推薦者を埼玉県選手団の支援スタッフに委嘱し、派遣にかかる費用を助成した。

ア 会長指名派遣：17競技18名(本大会17名冬季大会1名)

イ 支援スタッフ派遣者：29競技29名(本大会28名・冬季大会1名)

6 競技団体指定クラブ強化事業

国民体育大会をはじめ、全国規模の大会や選手権大会などで優秀な成績を収めた選手を輩出しているクラブまたは今後期待されるクラブの選手強化事業に対して助成(補助)した。

28競技65クラブ

7 ジュニア育成補助事業

(1) 彩の国ジュニアアスリートアカデミー事業

各競技団体と連携して、定期的・継続的な一貫指導によるトレーニングを実施し、県内の優秀なジュニア選手を早期に発掘し、彩の国アスリートの育成を図る事業に対して助成した。

[助成実績] 36競技3,200名

(2) タレント発掘育成事業【委託】(彩の国PlatinumKids発掘育成事業)

県内の小学4年生を対象に、体力・運動能力が特に優れた子供達を選考、23・24年度に認定した5・6年生と合わせ育成した。

[育成プログラム] 平成25年4月13日(土)から平成26年3月23日(日)計14日

[主な内容] トップアスリート指導(バレーボール・フェンシング)、身体能力プログラム、医学・食育プログラム、知的能力プログラム、体験教室(11競技16日、延べ279名参加)

[参加者] 平成25年度認定者89名(4年生:30名、5年生:29名、6年生:30名)

8 中・高体連育成強化事業の実施

中・高校の連携により有望選手の早期発掘と県内定着を図り、世界に羽ばたく彩の国アスリートの登竜門である、全国中学校体育大会や全国高等学校総合体育大会をとおして世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成した。

〔助成対象団体〕 埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県中学校体育連盟

〔成績〕

(1)平成25年度全国高等学校総合体育大会成績

◎団体	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	1団体	3団体	10団体	2団体	16団体
女子	1団体	2団体	2団体	6団体	11団体
◎個人	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	9名	3名	14名	24名	50名
女子	4名	3名	6名	14名	27名

(2)平成25年度全国中学校体育大会成績

◎団体	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	1団体	1団体	1団体	3団体	6団体
女子	0団体	1団体	2団体	3団体	6団体
◎個人	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	5名	3名	4名	13名	25名
女子	4名	3名	8名	11名	26名

9 公益財団法人日本体育協会公認コーチ取得の促進

国民体育大会における監督等に対する公認スポーツ指導者資格登録の完全義務化に対応するとともに、公認コーチ資格取得者に対し受講料の一部を補助した。

〔対象者〕 ラグビーフットボール1名 カヌー1名

10 埼玉県国民体育大会候補選手強化特別委員の委嘱

県教育委員会と連携・協力し、より一層の競技力向上を図る為、当該年度の国体候補選手、監督、指導者の所属する高等学校長及び中学校体育連盟会長等を強化特別委員として委嘱し、選手の練習環境整備をはじめ各種協議を行った。

〔実施期日〕 平成25年6月5日(水)

〔実施会場〕 県民健康センター

〔委員の委嘱〕 130校 130名

11 埼玉県強化コーチ研修会兼国民体育大会必勝対策会議の開催

(1)埼玉県強化コーチ研修会

各競技団体の競技力担当指導者及び国民体育大会監督候補者を対象に、トレーニングや技術指導等に関する研修をした。

〔実施期日〕 平成25年7月2日(火)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂及び各研修室

〔参加人数〕 国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者120名

〔講演内容〕 『勝利へのプロセス～個と組織の作り方～』

岩出雅之氏(帝京大学ラグビー部監督)
『ドーピング防止研修会』
須嶋一正氏(埼玉県薬剤師会)

(2)国民体育大会必勝対策会議

第68回国民体育大会関東ブロック大会突破の見通しと第68回国民体育大会本大会『スポーツ祭東京2013』本大会での入賞予想及び各競技団体の戦力状況と強化策について確認、分析をして必勝体制の確立を図った。

〔実施期日〕 平成25年7月2日(火)

〔実施会場〕 全体会：スポーツ総合センター講堂
分科会：スポーツ総合センター研修室

〔参加人数〕 国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者120名

※ 埼玉県強化コーチ研修会と同日開催

12 競技団体長・支援企業等協議会

本県の競技力を支える支援企業・大学等と競技団体関係者が一堂に会し、更なる競技力向上のため相互に連携し協力体制の確立を図った。

〔実施期日〕 平成26年1月10日(金)

〔実施会場〕 浦和ロイヤルパインズホテル

〔参加者〕 支援企業28社37名、競技団体及び本会役員等53名 計90名

13 埼玉県スポーツ指導者研修会

埼玉県を所属とする、日本体育協会公認スポーツ指導者及び競技団体強化担当指導者の資質の向上と活動の促進を図るとともに、公認スポーツ指導者制度に基づいた義務研修を実施した。

〔実施期日〕 平成26年2月8日(土)・9日(日)

〔実施会場〕 国立女性教育会館(通称：NWE C(嵐山町))

〔参加者〕 各競技団体推薦者 29名
日本体育協会公認指導者 217名(延べ)

〔研修内容〕 スポーツ指導者研修会：第1部

講演：『体育とスポーツの違いについて』 犬飼 基昭 氏
スポーツ科学委員会パネルディスカッション

『スポーツ基本法の実際～基本法と行政・クラブ～』

パネリスト 森 浩寿 氏

パネリスト 柳田 信也 氏

パネリスト 西川 誠太 氏

司 会 小川 貴 氏

スポーツ指導者研修会：第2部

講演：『スポーツ選手のメンタルマネジメント』 須田 和也 氏
スポーツ科学委員会シンポジウム

『トップアスリートへの道』 湯元 進一 氏

14 競技別義務研修

県内の日本体育協会公認スポーツ指導者で組織する、埼玉県スポーツ指導者協議会と連携し、

協議会登録指導者を対象に、競技特性に応じた日本体育協会公認スポーツ指導者の義務研修を開催するための費用を助成した。

〔助成団体〕 埼玉県スポーツ指導者協議会の競技別指導者協議会 12 団体

15 国際競技派遣事業

本県競技団体所属の選手が、日本を代表して国際大会に出場する際の経費について、定額補助を行った。

〔助成実績〕 7 競技 35 名(陸上競技 8 名・水泳 7 名・ボクシング 4 名・ホッケー 1 名・レスリング 10 名・フェンシング 2 名・バドミントン 3 名)

16 埼玉県選手強化対策委員会要覧及びコーチのしおりの作成

国民体育大会の強化事業に役立てるため、埼玉県選手強化基本方針や第 68 回国民体育大会強化基本計画等を取り纏めた埼玉県選手強化対策委員会要覧を作成した。

また、国民体育大会本大会終了後には、大会の結果を分析したデータを取り纏め、今後の強化事業に役立てるためコーチのしおりを作成した。

〔発刊時期〕 選手強化対策委員会要覧：平成 25 年 7 月

コーチのしおり：平成 26 年 3 月

〔配布先〕 47 競技団体及び教育関係機関

◆スポーツ科学研究事業

スポーツを医学的・科学的・コーチングの見地から研究し、競技力の向上と県民の健康の増進と生涯スポーツの振興を図った。

17 ドーピング防止教育啓発事業

全国高等学校総合体育大会及び国民体育大会結団式並びに国民体育大会選手選考会議・各種研修会等においてドーピング防止教育・啓発研修を実施した。

〔実施期日〕 コーチ研修会：平成 25 年 7 月 2 日(火)

高校総体結団式：平成 25 年 7 月 12 日(金)

国民体育大会選考会議：平成 25 年 9 月 4 日(火)

国民体育大会結団式・壮行会：平成 25 年 9 月 18 日(水)

ドーピング防止ホットライン：通年

〔実施会場〕 コーチ研修会：スポーツ総合センター 講堂他研修室

高校総体結団式：埼玉会館大ホール

国民体育大会選考会議：スポーツ総合センター 講堂

国民体育大会結団式：埼玉会館 大ホール

ドーピング防止ホットライン：通年

〔参加者〕 コーチ研修会：国民体育大会実施 40 競技団体選手強化関係者 114 名

高校総体結団式：インターハイ出場選手・関係者約 800 名

国民体育大会選考会議：競技団体役員・監督約 120 名

国民体育大会結団式：本大会出場選手・監督約 450 名

ドーピング防止ホットライン：問い合わせ件数 136 件(延べ 451 品目)

18 国体選手(彩の国アスリート)の健康管理事業

(1) 下記競技の国体候補選手に対して、体力測定及びメディカルチェック並びに心理・栄養サポートを三年間継続し、競技力の向上を図った。

〔対象競技〕 陸上競技 平成25年11月17日(日)
フェンシング競技 平成25年11月24日(日)
空手道競技 平成25年12月1日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 測定室・体育実習室

〔参加者〕 陸上競技 6名 フェンシング競技 15名 空手道競技 13名

(2) 国民体育大会埼玉県選手候補の問診票：問診票によるメディカルチェックの実施。

〔実施時期〕 配布：平成25年4月 回収：平成25年8月(候補選手確定まで)

〔実施会場〕 国民体育大会埼玉県選手候補の問診票：本会で回収、ドクターが所見

〔参加者〕 国民体育大会埼玉県選手候補33競技756名

19 国民体育大会帯同ドクター派遣

スポーツドクターを、選手・監督の求めに応じ、スポーツ傷害への対応をはじめ、ベストコンディション維持のため本部役員として選手団に帯同させた。

的サポートを行った。

〔実施期間〕 平成25年9月12日(木)～15日(日)(水泳競技・ボート競技)
平成25年9月28日(土)～10月8日(火)

〔実施会場〕 第68回国民体育大会：会期前競技・本大会 東京都
第69回国民体育大会：冬大会 栃木県・山形県

〔派遣者〕 第68回国民体育大会：会期前競技1名・本大会3名
第69回国民体育大会：冬大会 2名

20 研修会・講習会の開催

(1) 顧問医・トレーナー・競技団体関係者合同研修会の開催

国民体育大会におけるトレーナーの役割等について共通理解を深めるとともに、技量及び資質向上を図った。

〔実施期日〕 第1回 平成25年9月5日(木)
第2回 平成26年3月26日(水)

〔実施会場〕 第1回 さいたま市浦和コミュニティセンター
第2回 さいたま市浦和コミュニティセンター

〔参加者〕 第1回 56名
第2回 23名

(2) コーチングセミナーの開催

日本国内でトップレベルの指導者を招き、講演や実技指導、また、それらに関するディスカッション等を行い、資質の向上を図った。

〔実施競技〕 卓球

〔講師〕 星野 一郎 氏(公益財団法人日本卓球協会強化本部長)

〔実施期日〕 平成26年2月23日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者〕 137名(県内卓球指導者・選手)

公益3 スポーツ少年団事業

1 平成25年度埼玉県スポーツ少年団登録状況

(1) 団数	更新	1,733 団	新規	32 団	合計	1,765 団
	前年比	-7 団		+4 団		-3 団
(2) 指導者	更新	16,165 名	新規	3,012 名	合計	19,177 名
	前年比	-175 名		+153 名		-22 名
(3) 団員	男子	41,278 名	女子	12,963 名	合計	54,241 名
	前年比	-1,473 名		-136 名		-1,609 名

2 埼玉県スポーツ少年団大会の開催

(1) 埼玉県スポーツ少年団種目別大会の開催

日々のスポーツ活動で学んだ、個々のスポーツのルールや技術、それらを習得する過程で得られるマナーやモラルを実践する場を作るとともに、合せて子ども達の指導にあたる者たちの資質の向上を図った。

ア 軟式野球

第32回夏季小学生軟式野球交流大会

〔実施期日〕 平成25年6月9日(日)・15日(土)・16日(日)

〔実施会場〕 吉見町総合運動公園 他

〔参加団数〕 420 団

第38回小学生軟式野球交流大会

〔実施期日〕 平成25年10月20日(日)・27日(日)・11月3日(祝)

〔実施会場〕 県営大宮・第二公園・吉見町総合運動公園

〔参加団数〕 420 団

第36回中学生軟式野球交流大会

〔実施期日〕 平成25年7月28日(日)・8月3日(土)・4日(日)

〔実施会場〕 吉見総合運動公園

〔参加団数〕 40 団

第9回女子団員交流大会

〔実施期日〕 平成25年11月23日(祝)

〔実施会場〕 吉見町総合運動公園

〔参加団数〕 50 団

イ サッカー

第42回埼玉県サッカー少年団大会

〔実施期日〕 平成25年11月3日(日)・10日(日)・17日(日)

〔実施会場〕 埼玉スタジアム2002(第2、第3グラウンド)他

〔参加団数〕 460 団

ウ バスケットボール

第32回ミニバスケットボール交流大会

〔実施期日〕 平成25年6月29日(土)・30日(日)

〔実施会場〕 越谷市立総合体育館

〔参加団数〕 320 団

第14回ジュニアリーダーバスケットボール交流大会

〔実施期日〕 平成25年8月4日(日)

〔実施会場〕 ウイングハット春日部

〔参加団数〕 30団

エ バレーボール

第33回関東ブロックスポーツ少年団バレーボール大会埼玉県大会

〔実施期日〕 平成25年6月22日(土)・29日(土)

〔実施会場〕 所沢市民体育館・吉見町町民体育館・三芳町総合体育館

〔参加団数〕 150団

第8回埼玉県スポーツ少年団キッズ交流大会

〔実施期日〕 平成25年8月3日(土)・4日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園体育館 他

〔参加団数〕 50団

第10回埼玉県スポーツ少年団中学生交流大会

〔実施期日〕 平成25年8月25日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園体育館

〔参加団数〕 30団

第11回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会埼玉県決勝大会

〔実施期日〕 平成26年1月11日(土)・12日(日)

〔実施会場〕 さいたま市岩槻文化公園体育館

〔参加団数〕 150団

第1回埼玉県スポーツ少年団混合大会

〔実施期日〕 平成26年2月23日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園体育館

〔参加団数〕 30団

オ 剣道

第37回埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会

〔実施期日〕 平成25年8月24日(土)

〔実施会場〕 所沢市武道館

〔参加団数〕 54団

第36回全国スポーツ少年団剣道交流大会選手選考会

〔実施期日〕 平成25年12月1日(日)

〔実施会場〕 戸田市スポーツセンター

〔参加団数〕 54団

カ ソフトボール

第36回ソフトボール中央大会

〔実施期日〕 平成25年8月17日(土)・18日(日)

〔実施会場〕 さいたま市 荒川総合運動公園グラウンド

〔参加団数〕 50団

キ 空手道

第29回空手道交流大会

〔実施期日〕 平成25年9月22日(日)

- 〔実施会場〕 埼玉県立武道館
〔参加団数〕 70団
- ク 柔 道
第35回埼玉県スポーツ少年団柔道親善大会
〔実施期日〕 平成25年8月18日(日)
〔実施会場〕 埼玉県立武道館
〔参加団数〕 40団
- ケ バドミントン
第32回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(団体戦)
〔実施期日〕 平成25年11月23日(土)
〔実施会場〕 久喜市総合体育館第一体育館
〔参加団数〕 30団
第20回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(個人戦)
〔実施期日〕 平成26年2月22日(土)
〔実施会場〕 蓮田市総合体育館
〔参加団数〕 30団
- コ ソフトテニス
第34回埼玉県スポーツ少年団ソフトテニス交流大会
小学生
〔実施期日〕 平成25年8月24日(土)
〔実施会場〕 彩の国熊谷ドーム多目的運動場
〔参加団数〕 30団
中学生
〔実施期日〕 平成25年8月17日(土)
〔実施会場〕 熊谷さくら運動公園テニスコート
〔参加団数〕 20団
- サ 復 合
第33回複合種目大会
〔実施期日〕 平成25年9月7日(土)・8日(日)
〔実施会場〕 大鳩園キャンプ場
〔参加団数〕 38団
- シ 駅 伝
第31回埼玉県スポーツ少年団駅伝競走大会
〔実施期日〕 平成26年2月11日(祝)
〔実施会場〕 朝霞市陸上競技場
〔参加団数〕 90団
- ス 体 操
第3回埼玉県スポーツ少年団体操競技交流大会
〔実施期日〕 平成25年11月4日(月・祝)
〔実施会場〕 川越運動公園総合体育館
〔参加団数〕 14団

(2)埼玉県スポーツ少年団大会

平成25年度は、会場・日程の都合により開催見送り。

3 第40回日独スポーツ少年団同時交流事業

日本スポーツ少年団とドイツスポーツユースによる、「日独スポーツ少年団国際交流協定書」に基づき、両国のスポーツ少年団の優れた青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めると共に、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的に実施。本県はヘッセン州及びメクレンブルク・フォアポンメルン州との相互の受入派遣を行った。

(1)派遣事業

〔実施期間〕 平成25年8月1日(木)～8月18日(日)(16泊18日)

〔実施会場〕 ドイツ連邦共和国 ヘッセン州

〔派遣人数〕 指導者1名 団員4名

(2)受入事業

〔実施期間〕 平成25年7月26日(金)～8月1日(木)(6泊7日)

〔実施場所〕 熊谷市

〔受入人数〕 指導者1名・団員11名

4 指導者養成・研修事業

(1)認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会

「日本スポーツ少年団指導者制度」に基づき、「スポーツ少年団認定員」を養成するとともに、「公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度」に基づく、地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するためのスポーツ指導者をサポートする「スポーツリーダー」の養成講習会を(兼ねて)開催し、あわせて同内容の市町村開催を助成した。

ア 県本部直接開催

〔実施期日〕 平成25年10月26日(土)・27日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加人数〕 90名(うち90名認定)

イ 市町村開催コース〔(助成(補助)事業)〕

〔実施期間〕 平成25年6月8日(土)～平成26年2月9日(日)

〔実施会場〕 市町村28コース

〔参加人数〕 1,568名(うち1,170名認定、395名保留)

(2)認定育成員研修会

ア 日本スポーツ少年団開催事業への派遣

〔実施期日〕 平成25年10月19日(土)・11月10日(日)

〔実施会場〕 国立オリンピック記念青少年総合センター

〔派遣者〕 28名(18名・9名・宮城会場1名)

イ 埼玉県スポーツ少年団開催事業

〔実施期日〕 平成25年10月19日(土)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者〕 本県の認定育成員有資格者(登録者)15名

(3) 認定員研修会

日頃のスポーツ少年団活動において、子ども達の育成・指導にあたる「スポーツ少年団認定員」の資質の向上を図るとともに、情報交換を目的とする研修会の開催を助成した。

〔実施期間〕 平成25年4月1日～平成26年3月31日

〔実施会場〕 12市町村 12コース

〔参加人数〕 310名

(4) 母集団研修会

スポーツ少年団活動を支援・協力するため、1少年団に1育成母集団の結成を目指し、母集団(員)の中核的推進者を集めて育成研修事業の実施を助成した。

〔実施期間〕 平成25年4月1日～平成26年3月31日

〔実施会場〕 21市町村21コース

〔参加対象者〕 延べ2,000名

(5) 日本体育協会公認体力テスト判定員養成講習会

スポーツ少年団指導者を対象に、体力テスト判定員養成講習会を実施し、正しい判定(測定)方法による正確な数値を基に、団員へのより豊かなプログラム提供が出来るよう講習会を実施した。

〔実施期日〕 平成25年8月18日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者〕 57名(うち57名認定)

(6) 埼玉県スポーツ少年団指導者現地研修会

県内の市町村スポーツ少年団や競技別指導者の代表者が一堂に会し、今日的テーマや種目別大会の運営方法等について協議し、研修会を実施した。

〔実施期日〕 平成26年1月25日(土)・26日(日)

〔実施会場〕 群馬県渋川市「ホテル天坊」

〔参加者〕 252名(51市町村)

(7) 研究大会等派遣

ア スポーツ少年団指導者全国研究大会派遣

ジュニアスポーツに対する望ましい指導体制を確立するために、現在ジュニアスポーツの指導に直接従事している指導者を対象に開催される研究大会に指導者を派遣した。

〔実施期日〕 平成25年6月30日(日)

〔実施会場〕 ホテルグランドパレス(東京都)

〔参加者〕 33名(スポーツ少年団登録指導者)

イ ジュニアスポーツの育成と安全・安心フォーラム

平成25年度は不参加。

ウ 関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会派遣

関東ブロック各都県のスポーツ少年団登録指導者の相互の連携と資質・指導力の向上を図り、指導活動の促進方法等について協議するとともに、スポーツ少年団活動の推進に資するために開催される研究協議会に関係者を派遣した。

〔実施期日〕 平成25年11月9日(土)・10日(日)

〔実施会場〕 ホテルフロラシオン青山(東京都)

〔派遣者〕 3名

5 リーダー養成・研修事業

(1) シニア・リーダースクール派遣

平成25年度は不参加。

(2) ジュニアリーダースクールの開講

ア ジュニアリーダースクール(県本部開催)

日本スポーツ少年団リーダー制度に基づき、中学生を対象に単位団において模範となつて活動する団員を育てるとともに、資質の向上と団活動の活性化を図った。

〔実施期日〕 前期：平成25年8月17日(土)から19日(月) 2泊3日

後期：平成25年12月14日(土)から15日(日) 1泊2日

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加人数〕 47名(うち42名認定)

イ ジュニア・リーダースクール補助事業(助成(補助)事業)

日頃のスポーツ少年団活動をしている小学生を対象に、将来ジュニア・リーダーを目指す団員を養成した。

〔実施会場〕 4市町4コース

〔参加人数〕 86名

(3) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会派遣

各都道府県リーダー会の充実・強化、さらには全国的ネットワークの構築を目指し、各都道府県スポーツ少年団リーダー代表による全国会議に関係者を派遣し、今後のスポーツ少年団活動に役立てることが出来た。

〔実施期日〕 平成25年9月28日(土)～29日(日) 1泊2日

〔実施会場〕 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都)

〔派遣者〕 2名(指導者1名・リーダー1名)

(4) 関東ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会派遣

関東ブロック内スポーツ少年団リーダーの相互研修を通し、各都県及び市区町村リーダー会の充実・強化及びリーダー会の設置を促進するため、各都県スポーツ少年団リーダー代表によるブロック内の研究大会に派遣した。

〔実施期日〕 平成25年11月2日(土)～3日(日) 1泊2日

〔実施会場〕 国立赤城青少年交流の家(群馬県)

〔参加者〕 4名(指導者1名・リーダー3名)

(5) 埼玉県スポーツ少年団リーダー会の育成(育成補助額：30万)

6 地域交流補助事業

日頃、生活圏で行われているスポーツ少年団活動に、子ども達の成長とともに広がる地理的視野の拡大に合せ、他団体や他地域と交流活動をすることで、スポーツ少年団活動の活発化と地域交流の促進を図った。

〔実施数〕 49市町村77事業

7 国内交流大会派遣事業

(1) 全国スポーツ少年団大会(リーダーズアクション2013)

各都道府県代表の団員及び指導者の参加のもと、集団生活を行い、スポーツ活動・文化活動・野外活動・交歓交流活動等を通して、青少年のこころとからだを育てるとともに、スポーツ少年団活動をより一層促進し、地域における活動の活性化を図るため、本県少年団代表

者を派遣した。

〔実施期日〕 平成25年7月26日(金)～29日(月) 3泊4日

〔実施会場〕 大分県マリカルチャーセンター(大分県)

〔派遣者〕 9名(指導者1名・8名)

(2) 関東ブロックスポーツ少年大会

関東ブロックにおけるスポーツ少年団活動の活発化と交流活動の促進を図った。

〔実施期日〕 平成25年8月22日(木)～24日(土) 2泊3日

〔実施会場〕 神奈川県立愛川ふれあいの村(神奈川県)

〔派遣者〕 2名(指導者1名・団員1名)

(3) 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会

平成25年度は関東ブロック競技別交流大会で敗退。

(4) 全国スポーツ少年団剣道交流大会

〔実施期日〕 平成26年3月28日(金)～30日(日) 2泊3日

〔実施会場〕 いしかわ総合スポーツセンター(石川県)

〔参加者〕 8名(指導者1名・団員7名)

(5) 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会

〔実施期日〕 女子 平成26年3月27日(木)～30日(日) 3泊4日

男子 平成26年3月27日(木)～29日(土) 2泊3日

〔実施会場〕 和歌山ビッグホエール 他(和歌山県)

〔参加者〕 女子 大井クッキーズスポーツ少年団(指導者3名・団員12名)

男子 ※関東1都7県の輪番制により本県参加無

(6) 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

団員に競技の喜びを経験する機会を提供すると共に、関東地区間の団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯感を高めることをねらいとして実施される大会に派遣した。

〔実施期日〕 平成25年7月26日(金)～28日(日)

〔実施会場〕 茨城県水戸市 他

〔参加者〕 霞ファイヤーズスポーツ少年団(軟式野球)

SUGUROスポーツ少年団(バレーボール)

戸田ミニバスケットボールクラブスポーツ少年団(バスケットボール男子)

西武エアーズスポーツ少年団(バスケットボール女子)

バドミントン埼玉県選抜(バドミントン)

埼玉県スポーツ少年団空手道部会埼玉県選抜(空手道)

8 東日本大震災復興祈念スポーツ交流事業

東日本大震災後、自由に外遊びやスポーツ活動をする事ができない福島県の子供たちを本県に招き、スポーツや外遊びを通して本県スポーツ少年団団員との相互理解や交流を深めることで、次代を担う青少年の育成をすることが出来た。

〔実施期日〕 平成25年8月3日(土)～5日(月) 2泊3日

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者〕 福島県スポーツ少年団 3団43名

埼玉県スポーツ少年団 9団98名

9 埼玉県スポーツ少年団表彰

埼玉県及び県内市町村においてスポーツ少年団の育成に尽力している者で、今後も引き続き活動が期待できる者を表彰し、指導者の活動意欲を高揚するとともに埼玉県スポーツ少年団の充実・発展を図った。

〔実施期日〕 平成25年12月8日(日)

〔実施会場〕 浦和ワシントンホテル

〔受賞者〕 51市105名

南部：12市 39名 西部：16市町村23名

北部：9市町12名 東部：12市町25名

10 日本スポーツ少年団顕彰

〔受賞者〕

・団体(6市町本部)

上尾市スポーツ少年団

川島町スポーツ少年団

幸手市スポーツ少年団

狭山市スポーツ少年団

小川町スポーツ少年団

越生町スポーツ少年団

・指導者 11名

松本 勇(軟式野球：中町ジュニアスポーツ少年団)

宮崎 美千治(軟式野球：蕨グリーンファイターズスポーツ少年団)

松井 功(軟式野球：中央グッドボーイズスポーツ少年団)

高橋 馨(軟式野球：庄和フェニックススポーツ少年団)

八ツ田 広治(サッカー：豊里サッカースポーツ少年団)

斉藤 晃次(ソフトボール：田間宮小ブルーパワーズクィーン)

秋山 武男(バドミントン：本町ジュニアバドミントンスポーツ少年団)

笠原 正(バレー：川本クラブスポーツ少年団)

村田 喜代汰(県本部：西上尾第二テニススポーツ少年団)

大野 美江子(県本部：草加高砂バスケットボールスポーツ少年団)

高岡 宮十郎(県本部：越谷桜南サッカースポーツ少年団)

11 スポーツ少年団「スポーツともだち仲間たち」の発刊

県スポーツ少年団で行った事業内容や、調査結果等を集約し、日頃のスポーツ動等への理解を深め、今後の活動に役立てるために情報提供を行った。

〔発刊時期〕 7月・12月・3月

公益4 スポーツ総合センター運営事業

1 スポーツ総合センターの管理・運営

(1) 施設利用に係る受付業務

体育施設、研修施設、宿泊施設の利用について、年間の利用調整、利用申請の受付、施設使用料の徴収などを行った。

(2) 施設設備の維持管理

建物や設備の維持管理を行うとともに、業務委託契約に係る業務進捗状況等の確認を行った。

(3) トレーニング場利用者講習会 (月2回)

トレーニング場を個人利用するための講習会を行った。

参考 施設利用者数

施設	利用者数	施設	利用者数
体育館	39,491名	講堂研修室	41,661名
多目的室	12,273名	ミーティング	1,934名
体育実習室	7,540名	会議室	1,494名
トレーニング場	18,652名	宿泊施設	11,936名
庭球場	4,982名	計	139,963名

収益1 大宮公園スポーツランド(飛行塔)の運営

1 大宮公園スポーツランド(飛行塔)の運営

利用者数 約40,000名

法人 県体育協会運営事業

1 諸会議

(1) 評議員会

定時 平成25年5月30日(木) ラフレさいたま

臨時 平成26年3月20日(木) ブリランテ武蔵野

(2) 理事会

定例第一回 平成25年5月15日(水) スポーツ総合センター

臨時 平成25年5月30日(木) ラフレさいたま

定例第二回 平成25年9月5日(木) スポーツ総合センター

定例第三回 平成25年12月20日(金) スポーツ総合センター

臨時 平成26年1月24日(金) スポーツ総合センター

定例第四回 平成26年3月14日(金) スポーツ総合センター

(3) 加盟団体協議会

第一回 平成25年5月28日(火) スポーツ総合センター

第二回 平成26年3月18日(火) スポーツ総合センター

(4)市町村連絡会議 (I—5に掲載)

(5)専門員会

ア 総務委員会

- 第一回 平成 25 年 5 月 9 日(木) スポーツ総合センター
- 第二回 平成 25 年 9 月 5 日(木) スポーツ総合センター
- 第三回 平成 25 年 12 月 20 日(金) スポーツ総合センター
- 第四回 平成 26 年 3 月 11 日(火) スポーツ総合センター

イ 選手強化対策委員会

(ア) 強化対策委員会

- 第一回 平成 25 年 4 月 24 日(水) スポーツ総合センター
- 第二回 平成 25 年 9 月 4 日(水) スポーツ総合センター
- 第三回 平成 26 年 1 月 15 日(水) スポーツ総合センター

(イ) 常任委員会

- 第一回 平成 25 年 4 月 24 日(水) スポーツ総合センター
- 第二回 平成 25 年 9 月 4 日(水) スポーツ総合センター
- 第三回 平成 25 年 12 月 13 日(金) スポーツ総合センター

(ウ) 競技力向上事業関係諸会議

- ・ 第 1 回選手強化対策委員会及び競技団体強化・経理担当者合同説明会
期日：平成 25 年 4 月 24 日(水) 会場：スポーツ総合センター
- ・ 選手強化対策特別委員会
期日：平成 25 年 6 月 5 日(水) 会場：県民健康センター
- ・ 第 68 回国民体育大会埼玉県選手団監督選手選考会議・監督会議
期日：平成 25 年 9 月 4 日(水)
会場：スポーツ総合センター
- ・ 第 69 回国民体育大会競技別強化対策会議
期日：平成 25 年 11 月 19 日(火)・20 日(水)
会場：スポーツ総合センター

ウ 普及委員会

- 期日：平成 25 年 11 月 12 日(火)
- 会場：スポーツ総合センター

エ 広報委員会

- 期日：平成 25 年 7 月 24 日(水)
- 会場：スポーツ総合センター

オ 施設委員会

- 期日：平成 25 年 12 月 20 日(金) 会場：スポーツ総合センター

カ スポーツ科学委員会

(ア) スポーツ科学委員会

- 第一回 平成 25 年 6 月 18 日(火) 浦和コミュニティーセンター
- 第二回 平成 26 年 3 月 18 日(水) 浦和コミュニティーセンター

(イ) 4 専門部会連絡会議

- 第一回 平成 25 年 6 月 25 日(火) 浦和コミュニティーセンター
- 第二回 平成 26 年 3 月 25 日(火) 浦和コミュニティーセンター

(ウ) 専門部会

- ・スポーツ科学 3回
- ・スポーツ医学 3回
- ・コーチング 4回
- ・アンチ・ドーピング専門部会 3回

(エ) 顧問医・トレーナー・競技団体合同研修会運営委員会 2回

(オ) パネルディスカッションパネリスト打合せ会議 1回

キ 指導者委員会

未実施

ク 入居団体選定委員会

期日：平成 25 年 11 月 12 日(火) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成 26 年 3 月 11 日(火) 会場：スポーツ総合センター

(6) 諮問委員会

ア 物品等請負業者選定委員会

期日：平成 25 年 11 月 27 日(水) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成 26 年 1 月 9 日(木) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成 26 年 1 月 15 日(水) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成 26 年 3 月 11 日(火) 会場：スポーツ総合センター

イ 加盟審査委員会

期日：平成 25 年 5 月 9 日(木) 会場：スポーツ総合センター

ウ 顕彰委員会

期日：平成 26 年 2 月 17 日(月) 会場：スポーツ総合センター

(7) その他

ア スポーツ少年団

(ア) 本部員会

第一回 平成 25 年 5 月 24 日(金) スポーツ総合センター

第二回 平成 25 年 7 月 5 日(金) スポーツ総合センター

第三回 平成 25 年 10 月 18 日(金) スポーツ総合センター

第四回 平成 25 年 12 月 8 日(日) 浦和ワシントンホテル

第五回 平成 26 年 3 月 7 日(金) スポーツ総合センター

(イ) 代議員会

平成 25 年 6 月 15 日(土) 県民健康センター

(ウ) ブロック本部長会議

東部：平成 25 年 11 月 30 日(土) 羽生市 中央公民館(羽生市)

西部：平成 25 年 12 月 1 日(日) 料亭坂本屋(東松山市)

南部：平成 25 年 11 月 17 日(日) 草加市役所第一・第二委員会室(草加市)

北部：平成 25 年 11 月 24 日(日) マロウドイン熊谷(熊谷市)

(エ) スポーツ少年団専門委員会等

- ・育成広報委員会 6回
- ・事業委員会 8回
- ・指導者委員会 3回
- ・リーダー育成委員会 2回

- ・指導者協議会 1回
- ・種目別担当者会議 2回
- ・全国剣道交流大会準備委員会 6回
- ・全国剣道交流大会 総務部会 7回
- ・全国剣道交流大会 式典交流部会 7回
- ・全国剣道交流大会 競技部会 6回
- ・専門委員会再編検討委員会 5回
- ・ジュニアリーダースクール 2回

(オ)市町村スポーツ少年団事務担当者会議

期日：平成26年3月14日(金) 会場：スポーツ総合センター

イ スポーツ指導者協議会

(ア)理事会

第一回 平成25年6月20日(木)

会場：スポーツ総合センター

第二回 平成26年1月20日(月)

会場：スポーツ総合センター